

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 米山君夫 幹事 梅原正美 会報委員長 北村まり子



世界へのプレゼントになろう

2015年～2016年度国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン

第1451例会 2015年7月16日(木)(雨)

司会 前 肇副幹事

点鐘 米山君夫会長

合唱 「それこそロータリー」(山谷洋子さん)

ビジター紹介 矢野一博第7Gガバナー補佐 川口 洋第
7G幹事 内藤房薫第7G会計 (秦野中RC)

祝誕生記念日 <会員>中西君(7/20) 相原(宏)君(7/21)
<奥様>瀬戸君(7/21)

会長報告

○ 本日は矢野ガバナー補佐において頂き、ガバナー公式訪問に向けてご指導を頂きます。14:30 まで宜しくお願ひ致します。矢野ガバナー補佐とは、私が前回の会長の時、秦野中RCで幹事という太い赤い糸で結ばれています。

○ 秦野市政施行60周年記念事業「秦野名水シンポジウム」開催について

日時 8/9(日) 開演 13:00

場所 秦野市保健福祉センター

申込 米山会長まで

芦ノ湖に匹敵する水が地下に貯蔵されていると言われています。四層の岩盤があり、綺麗な水が蓄えられて秦野盆地の中で自由にお水が飲めることは私たちの財産です。

○ ガバナー事務所より

1、日韓親善会議参加者不足のため、再度のお願い

日時 9/4(金) 13:00～

場所 グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」

登録締切 7/22(水)

登録料 15,000円

臨時理事会報告

(7/9(木))

○ 今井亜子さんへの選別について

7/23(木)に青少年交換基金より3万円を支出する。

7/31(金)のお見送りは行かない事に決定(7/23(木)の例会に出席)。 →承認

○ 30周年記念事業の実行委員会を立ち上げる事を飯田さんより話があり。 →承認

幹事報告

【受付文書】

○ 米山記念奨学会より 「ハイライトよねやま184」が届きました。

○ ロータリーの友事務所より

「こんな経歴のロータリアンはいませんか？」情報募集

「自然災害に備えて独自のシステムを持つクラブ」(地区)情報募集

【例会変更】 秦野中

○ 国際大会(2016.5.29～6.1)への参加希望者は事務局へ申し出て下さい(宿泊場を確保の為)

スマイル報告

会員数	40名
出席数	29名
出席率	72.50%
前々回の修正	80.00%

メークアップ	
--------	--

本日のプログラム	7月23日 ○ クラブ協議会 年間計画発表 各委員会
----------	-------------------------------------

次週のプログラム	7月30日 ○ ガバナー公式訪問 田中ガバナー
----------	-------------------------------

- 矢野一博君 川口 洋君 内藤房薫君(秦野中)「皆様こんにちは。新年度のご挨拶とガバナー補佐公式訪問が重なってしまいました。一年間の活動をしっかりと頑張っておりまして。皆様のご協力よろしくお願いいたします」
- 米山君夫君「矢野一博ガバナー補佐、川口 洋グループ幹事、内藤房薫グループ会計、ようこそ名水RCへ！今日はよろしくお願いいたします」
- 梅原正美君「本日は矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、訪問ありがとうございます。協議会、宜しくお願い致します」
- 飯田隆明君「足元の悪い中、矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、本日はよろしくお願いいたします」
- 前 肇君「スマイルします」
- 酒井健一君「矢野ガバナー補佐、頑張ってください」
- 桐山晃忠君「矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、良くいらっしゃいました。色々と勉強させて頂きます。宜しくお願い致します」
- 大屋富茂君「矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、本日はよろしくご指導のほど、お願い致します」
- 原 郁夫君「矢野ガバナー補佐、ご苦労様です。本日はよろしくお願いいたします申し上げます」
- 神崎達朗君「矢野ガバナー補佐、宜しくお願いします」
- 古谷スミ子さん「矢野ガバナー補佐、雨の中のご来場、ありがとうございます」
- 山口光弘君「矢野ガバナー補佐、ご苦労様です」
- 諸星道治君「矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、今日はよろしくお願いいたします」
- 北村俊和君「矢野ガバナー補佐、本日はよろしくお願いいたします」
- 鈴木和夫君「第7グループ矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、ご苦労様です。スマイルします」
- 西村隆之君「誕生祝いありがとうございます」
- 諸星利男君「大雨、注意しましょう」
- 瀬戸 誠君「スマイルします。すごいネ、今年の委員長は。取り立て能力があるよ」
- 吉田久美子さん「矢野ガバナー補佐、川口グループ幹事、内藤グループ会計、お足元の悪い中、ようこそいらっしゃいました」

合計 47,000 円

委員会報告

- 財団補助金管理委員会 山口光弘委員長
7/10(金)、地区R財団セミナーに出席して参りました。資料を回覧しますので、ご覧ください。

◎挨拶

- 矢野一博第7Gガバナー補佐
川口 洋第7Gグループ幹事
内藤房薫第7Gグループ会計



川口幹事、内藤会計と共に挨拶と公式訪問に向けての例会に出席させて頂きました。年度が始まったばかりでガタガタしていますが、一年間ご協力よろしくお願いいたします。

会計からのお願いです。青少年交換学生の負担金、一人2,000円を8/8(金)までに振り込んで下さい。

卓話

矢野一博第7Gガバナー補佐



月日の立つのは本当に早く、新年度を迎えることになり

ました。第7グループガバナー補佐の矢野一博です。ロータリー歴は長いのですが、経験不足であります。この一年間皆様と共に学び、活動して参りたいと思います。

2015年度～16年度 K.R.ラビンドランR I 会長のテーマ：Be a gift to the world（世界へのプレゼントになろう）

R I 会長の強調事項

- ①会員の増強と維持
- ②財団の寄付
- ③オンラインツールの利用（マイ・ロータリーの活用）
- ④人道的奉仕（ポリオ撲滅、6つの重点分野）
- ⑤新世代（インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ）スポンサーとなる
- ⑥公共イメージの向上

R I D 2780 田中ガバナー、2780 地区テーマ：もっと役に立つ もっと面白いロータリー

具体的目標は全て R I 会長目標と R I 戦略計画に基づいた運営方針を掲げています。

1. 奉仕活動

五大奉仕活動に積極的に取り組む。

R 財団の地区補助金、グローバル補助金を理解してチャレンジ。

2. 公共イメージの向上

マルチメディア等で良い活動は広めて影響力を持とう。
自己が、クラブが、ロータリーが尊厳される存在となろう。

ロータリーディを市民参加の行事として実践しよう。
公共イメージ賞を設ける。

3. 寄付の理解

財団一人当たり	200ドル以上
米山記念奨学事業	20,000円以上
ポリオ撲滅活動	40ドル以上
ベネファクター	一度に1,000ドル 1クラブ 1名以上

4. 会員の増強10パーセント

私たちの2780地区の平均会員数は、1クラブ37名です。
10%は、1クラブ3～4名です。

5. 中核的価値観を出席や参加を多くして学ぼう

6. オンラインツールの利用促進

7. 特別月間の大幅な変更を理解（日本独自の月間：ロータ

リーの友月間・米山月間）

以上の活動を田中ガバナーは地区方針に定めております。K.R.ラビンドランR I 会長の詳細については田中ガバナーより公式訪問時に紹介があります。以上を含めて今年度のスタートです。

さて、ここで一息：田中ガバナーのアシスタントですから真実事をひとつ、”泣くも じれるも ふさぐもお前 機嫌直すも またお前”

地区の会員 2015年5月末、 会員数2385人
内女性会員215人です。

入会6年未満の会員が25%を占めていると言われて
います。そこで、私の卓話はクラブ奉仕について話を添えて
みたいと思います。

◎理想と現実の使い分けは難しい。

- ・理想は行き先を決定し、
- ・現実には行き方を決定する。

人々はそれを目的と手段と言ったり、戦略と戦術と言ったりする。

江戸時代、江戸の心理学者 脇坂義堂の歌より

「踏まれても 根強く忍べ 道芝のやがて花咲く 春に逢うべし」

いくら仕事が出来ていても、人とのつながりがなければ
活かされる仕事とは言えない。（つなぐ）という言葉には、
不思議な魅力がある。つなぐことで色々なものがつながる。
手をつなぐ、人と人とをつなぐ、心をつなぐ、望みをつなぐ、
明日をつなぐ、夢をつなぐ・・・。

（つなぐ）ことで色々なものが生まれる。温かさ、優しさ、
楽しさ、力強さ、頼もしさ、希望、夢・・・。

（つなぐ）という言葉には、不思議な力がある。

「ロータリーの樹」をパネルにしてみました。このロータリーの樹を題材にあげるきっかけは、当クラブ（秦野中RC）川名良子会員が「職業奉仕月間に因んで」の卓話に用いたものをヒントにして、出典2008年国際協議会渡辺好政元R I 理事の作品を活用させていただきました。

私が皆様に伝えたいことは、ロータリークラブ会員のロータリアンの皆さんがクラブ奉仕をしっかりと身につけ活発な活動ができる土台をしっかりとつくるのが大切であります。その為にも強い強固な根っこが地面に這いつくばり養分となる土壌を育むことが大切であると理解しました。

異業種である職業人たちの集まり、つまりR I の奉仕活動は、クラブが基本です。R I の目指しております長期計画の夢が現実となりますよう。その働きをも、喜びを共々

に分ち合いたいと願っております。

話は横道にそれますが、
この木なんの木 きになる木
名前も知らない木ですから
名前も知らない木になるでしょう・・・下り文句。

人は人なか木は木なか・・・と言う言葉に出会いましたが、人は人の中で育ち、木は木の中で育つということです。

伝えられていること、屋久杉は、樹齢千年以上の木を言う。紀元杉は、樹齢三千年以上、縄文杉は、樹齢六千年以上。このように名前が付けられているそうです。やまぐるま（寄生樹）もちやっかりと生息しているのです。

2008年（平成20年）当クラブ会員、現・幹事の奥津 清さんから一冊の本をプレゼントして貰いました。

「自分を磨く方法」
一例を紹介します。 “ビジョンを持つ”
ある建築現場で働く三人の石切工がいた。何をしているのかと聞かれ、彼は、次のように答えた。

第一の男は言った。「これで生計を立てているのさ」。第二の男は手を休めずに言った。「国で一番の石切の仕事をしているんだ」。第三の男は目を輝かせて言った。「国で一番の大寺院を建てているのさ」

まったく同じ作業をしているにもかかわらず、彼ら三人の目的はいずれも違っていた。第一の男に見えるものは、あくまで給料である。彼が過ちを犯すことはないだろう。しかし、日々同じことを繰り返すばかりで成長はない。

第二の男に見えているものは、石と自分のことだけだ。専門技術を突きつめることには熱心でも、現場全体の中で自分の仕事がどのような意味を持つか、現場は最終的にどのような方向を目指すべきかといったことに関しては、目を向けようとしない。

第三の男に見えているものは、それがビジョンである。彼は常に仕事の意味と目的を考えて日々を過ごしている。ビジョンがあれば、自分の仕事に価値を見出すことができ、また、たとえ目の前の仕事がうまくいかなくてもビジョンを共有する仲間と力を合わせて乗り越えることができるだろう。

人生においても仕事に関しても、ビジョンを持とう。それが、あなたが物事を成し遂げていくための何よりのエンジンとなる。さて、あなたが今やっていることは、あなたの或いは、あなたのチームのどんなビジョンにつながって

いるのだろうか？

以前、2570地区 森三郎パストガバナーと2690地区 渡辺好政パストガバナーによる「いま、ロータリーが忘れていていること」の題目で対談された記事を拝読する機会に出会いました。その中で、ロータリーにおけるフェローシップ（fellowship）とフレンドシップ（friendship）の違いは何か？ある目的を達成することの為に集まった人の間に生まれた感情、これがフェローシップ（仲間）と言う。

ロータリークラブ、クラブ・メンバーの共通の関心事は何だろうか。一体我々は何を目的として、何を達成するために集まっているのか。そのあたりのことを十分理解しておかないと、ロータリーの何かが分かりませんし、従ってロータリーの魅力というものが段々薄れてまいります。

フェローシップとフレンドシップの違いを理解する事が大事です。ロータリーの例会出席やロータリーの活動全般を支えるのは、他ならぬフェローシップ（仲間）です。

またまた話はそれますが、森三郎パストガバナーが米山記念館に参りましてロータリー・ソングの第1号を拝見されたら、これが「旅は道づれ世は情」という言葉で始まっているのです、その歌詞を全部覚えていないが、深い感銘を受けたそうです。

ポール・ハリスはその生涯におきまして、3冊の著書を執筆しておりますが、その一つである「ロータリーの理想と友愛」の中で次のように述べております。「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界と共に変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も書き替えられなければならないでしょう。」

ポール・ハリスによって創始された当初のロータリークラブから110年の年月が経っているにも関わらず、ロータリーの心を解いている事は素晴らしいことです。

では、ロータリー・クラブのメンバーからロータリアンになるためには！さらに、素晴らしいロータリアンであり続けるためには！どうすればよいのでしょうか？渡辺好政元RI理事はこの答えとしまして次の4つのことを用意されました。

第1は、よい夢を見ること。
（ロータリーの夢を追い続けよう！夢は諦めた時に消えてしまう。）

第2は、よい言葉を使うこと。
（言葉には言霊が宿ると申します。具体的には肯定的な

言葉を使うこと。)

第3は、よい友達を持つこと。

(青春とは、人生のある期間ではなく心の持ち方をいう。
たくましい意志、豊かな想像力、災える情熱をさす。)

ロータリーの創始者ポール・ハリスは生涯、青春を謳歌した人でありました。

第4は、それを続けることです。

ポール・ハリスも、その著書「ロータリーの私の道」の中で「立派な友人を持ちたければ、ロータリークラブに入ることが一番です」と述べております。例会の出席率UP、会員増強・維持につなげるきっかけにしましょう！！

ガバナー補佐としては未熟ではありますが、田中ガバナーの補佐役として力を尽くして参りたい。皆様のご協力を宜しくお願い致します。



クラブ協議会

司会 梅原正美幹事

議題 ガバナー公式訪問に向けて

「活動計画発表」

- 1、飯田隆明クラブ管理運営委員長
- 2、瀬戸 誠会員組織委員長
- 3、神崎達朗会員増強・会員維持委員長
- 4、梅原正美奉仕プロジェクト委員長
- 5、東島礼美職業奉仕委員長
- 6、北村まり子社会奉仕副委員長
- 7、桐山晃忠国際奉仕副委員長
- 8、北村俊和青少年奉仕委員長
- 9、三浦純一親睦活動委員長
- 10、米山君夫会長(R財団委員長代理)

「地域に密着した奉仕を！委員長を中心に各委員会は活動を展開するようにしたい」

◎矢野一博ガバナー補佐より

ガバナーの考えは一楽しく、クラブの活性化の為にディスカッションを！

ガバナーへの質問→自由討論形式

※クラブで検討して頂きたい。

クールビズ(ノーネクタイ)でOKです。

◎米山君夫会長

次週、自由討論について皆さんと検討したいと思います。

